

特別展

世界遺産をつくった

大工棟梁

Architecture Drawings of
Master Carpenters:
The Family Behind
the World Heritage of Japan

中井大和守の

建築絵図 細見

寺院

城

神社

内裏

茶室

わがはいが

中井家初代の

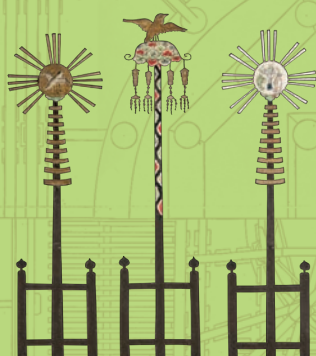
中井正清である

6年をかけて丹念に修復した
重要文化財の建築絵図を公開します

令和2年

2/22^土

4/5^日



会場 ■大阪くらしの今昔館8階企画展示室

開館時間 ■10:00 ~ 17:00 (入館は16:30まで)

休館日 ■毎週火曜日

Hours/10:00-17:00 (Last entry 16:30)

Closed/Tuesday

主催 = 文化庁・独立行政法人日本芸術文化振興会
大阪くらしの今昔館

【図版】中井大和守正清(中井家初代)肖像画(重文)／
北野天満宮拝殿の東側立面図(北野天満宮神社立地
制図)部分・重文／大塔形式の多宝塔の初層・2層
見上図(大塔木口地)部分・重文／清水寺三重塔と
西門の鳥瞰図(洛東清水寺惣絵図)部分・重文／
光格天皇即位式の宝帳(御即位圖)部分・重文／
茶室「時雨亭」起し絵図(重文)・重文「大工頭中井
家関係資料」は中井正知氏・中井正純氏所蔵



大阪市立住まいのミュージアム

大阪くらしの今昔館



〒530-0041 大阪市北区天神橋6丁目4-20 TEL.06-6242-1170 FAX.06-6354-8601
<http://konjyakukan.com/>

●入館料：特別展のみ 300 円、常設展 + 特別展 一般 800 円 (団体 700 円) 高校・大学生 500 円 (団体 400 円)
※団体は 20 名以上 ※中学生以下、障がい者手帳等をお持ちの方 (介護者 1 名含む)、大阪市内在住の 65 歳以上の方は無料 (要証明書提示)

●交通：Osaka Metro 谷町線・堺筋線、阪急電鉄「天神橋筋六丁目」駅下車③番出口直結 / JR 大阪環状線「天満」駅から北へ徒歩7分

我が国の美術工芸品等修理の技と自然の原材料を活かした伝承と活用—国宝重要文化財(美術工芸品)保存修理成果の現地公開—Japanese Art and Craft Repair: Technique, Materials, and Transmission



光格天皇即位式の銅鳥幢
(御即位画図) 部分・重文

中井大和守(初代・正清)は、江戸幕府の草創期に、二条城、江戸城、駿府城、名古屋城の天守や御殿をつくった大工棟梁で、元和五年(一六一九)に没しました。それから四〇〇年。中井正清とその子孫の建築作品の多くは火災などで失われましたが、現存するものは国宝や重要文化財に指定され、一部は世界遺産に登録されています。重要文化財「大工頭中井家関係資料」(中井正知氏・中井正純氏蔵)の建築絵図は、中井家の建築作品の全容を伝えてくれる貴重な資料です。その内容は、城、武家屋敷、内裏(御所)、寺院、神社、茶室などの建物を網羅し、建物の平面図や立面図だけでなく、儀式図、庭園図、起こし絵図など多彩です。これらの絵図は、破損や老朽化が進んできたので、平成二五年(二〇一三)から文化庁の指導監督の下で国庫補助事業として保存修理を行ってきました。この事業は住友財団の助成対象にも選定されました。特別展「世界遺産をつくった大工棟梁―中井大和守の建築絵図細見」は、この修理でよみがえった建築絵図を公開し、同時に中井家資料の修理技法を紹介します。



吉田神社大元宮の起こし絵図 (3月8日から展示・重文)



Architecture Drawings of Master Carpenters: The Family Behind the World Heritage of Japan



茶室拝見。

茶室「養庵」実物大模型
(公財) 竹中大工道具館蔵

特別展示

茶室「養庵」実物大模型

中井家蔵「茶室起こし絵図」(重文)にちなんで、大坂の豪商鴻池善右衛門が寛保2年(1742)に京都・大徳寺玉林院に造立した茶室「養庵」(重文)を実物大模型で再現展示します。大工棟梁の知恵と技術を目の当たりに見ることができます。

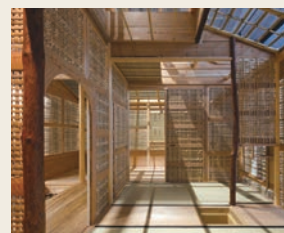


「大坂築城図屏風」：大坂城の築造風景を描いた屏風を初公開

実物大模型「養庵」組立工事の見学会

今昔館館長の谷直樹による茶室起こし絵図の解説に加え、大工棟梁の阿保昭則氏が養庵組立工事を現場で解説します。

- 日時：令和2年2月16日(日)～20日(木) 10時30分～12時
- 場所：大阪くらしの今昔館 (詳細は参加証でお知らせします)
- 募集人員：各回10名 (応募多数の場合は抽選)
- 参加費：各回2,000円 (当日会場でお支払いください)
- 解説：阿保昭則氏 (大工棟梁・耕木社代表) + 谷直樹 (大阪くらしの今昔館館長)



修復中の着彩貼絵図 (「永原御茶屋古指図」部分・重文)

講演会

「大修理!! 建築絵図ビフォーアフター 文化財をよみがえらせる日本の修理技術」

- 日時：令和2年3月7日(土) 13時～15時(12時30分開場)
- 場所：大阪市立住まい情報センター3階ホール
- 講師：坂田雅之氏・坂田さとこ氏 (坂田墨珠堂)
- 谷直樹 (大阪くらしの今昔館館長・大阪市立大学名誉教授)
- 定員：150名 (定員に達し次第締め切り)
- 参加費：300円 (当日会場でお支払いください)

見学会と講演会の申込方法

- 申込期間：①見学会：令和2年1月25日～2月5日(必着。応募多数の場合は抽選)
- ②講演会：令和2年1月25日～3月3日(定員に達し次第締め切り)
- 申込方法：【インターネット】「住まい・まちづくり・ネット」より申込んでください。https://www.sumai-machi-net.com
- 【往復はがき】〒530-0041 大阪市北区天神橋6丁目4-20 大阪くらしの今昔館「中井家展覧会係」
- 記入事項：①A.見学会もしくはB.講演会(一通で両方の申込は不可)、見学会の場合は希望日(第2希望まで) ②名前(ふりがな) ③住所 ④電話番号 ⑤参加人数(※2名まで。同行者の名前も記入してください) ※申込の際の個人情報は大阪くらしの今昔館で適切に管理し、当イベントに関する連絡、統計データにのみ利用します。



見学会
申込サイト



講演会
申込サイト

大阪市立住まいのミュージアム

大阪くらしの今昔館

〒530-0041 大阪市北区天神橋6丁目4-20
TEL.06-6242-1170 FAX.06-6354-8601
http://konjyakukan.com/

2019年度日本博を契機とする
文化資源コンテンツ創成事業



文化庁